

平成 18 年 6 月 13 日

第 2 回 広野町議会定例会

町長施政方針並びに経過報告

平成 18 年第 2 回広野町議会定例会は、6 月 13、14 日の 2 日間の日程で開催され、一般会計補正予算をはじめ 15 件の議案を提出し可決されました。

≪第 1 回定例会以降の町政経過の概要≫

去る五月十七日から二十四日まで、サッカーワールドカップ日本代表による「国内最終合宿」が J ヴィレッジにおいて行われ、期間中全国から約六万七千七百人のサポーターが訪れました。二十日(土)には、日本サッカー協会名誉総裁の高円宮妃久子様もおいでになり、あいにくの雨ではありましたが、日本代表選手を激励されました。



日本代表による「国内最終合宿」

ましたが、連日のマスコミ報道による全国への知名度アップ、地域への経済効果、更には地元高校生との練習試合やアカデミー福島との交流を通じて、世界への「夢」をもちらうなど大きな成果があったものと考えております。ワールドカップドイッ大会での日本代表の活躍を期待したいと思います。

総務課企画グループ関係事業

「サッカー国際人育成支援施設整備事業」として、平成十七年度に整備いたしましたサッカー場ビッチ一面については、日本サッカー協会と無償貸付による契約の締結を行い、四月六日から供用を開始しております。

また、本年度事業として計画いたしました男子寄宿舎第一期工事のほか、クラブハウス新築工事など、五工事については、去る六月五日に入札を執行し、今期定例会に工事請負契約案件を上程いたしましたので、特段のご理解をお願いいたします。次に平成十七年度相双地域観光拠点整備事業により、実施して参りました「ふれあいドーム」や児童公園新設工事につきましては、予定通り完了いたしましたので、去る四月二十九日にリニューアルオープンセレモニーを開催いたしました。



第 5 回二ツ沼ふれあいフェスタ

また去る五月三日には、「第五回二ツ沼ふれあいフェスタ」を開催いたしました。当日は天候に恵まれ、地元農産物を主要原料とした手打ちそばや焼きおにぎり、焼き豆腐、イチゴジュースなどを販売し、盛況のうちを終了することができました。

町民課福祉環境グループ関係事業

去る四月七日に、平成十八年春の全国交通安全運動の一環として、「交通安全ふれあいキャンペーン」を、富岡警察署をはじめ、関係機関の協力を得て実施いたしました。参加ご

協力いただきました皆様に改めて感謝申し上げます。また、四月十四日には、地域住民が「自分たちの地域は自分で守る」という連帯感に基づき組織されました、「苗代替地区防災会」を広野町自主防災組織第一号として、認定いたしましたことをご報告申し上げます。



交通安全ふれあいキャンペーン

建設課関係事業

町内の河川、海岸、ため池等の清掃作業を通じて公共水域空間の美化意識の高揚を図るために、去る六月十一日にクリーンアップ作戦を実施いたしました。参加された多くの町民の方々や、広野町建設業組合は

じめ各種団体のご協力をいただきましたことに対しまして、衷心より御礼を申し上げます。次に、五月二十八日の集中豪雨による公共土木施設等の被害状況についてご報告申し上げます。

総雨量約一〇〇ミリメートルの大雨でありましたが、時間雨量三〇ミリメートルと短時間に非常に強い雨が降ったため、町道、林道、農地の一部に比較的小規模ではありますが災害が発生いたしました。道路等緊急に復旧を要するものについては、維持管理事業等として対処したいと考えております。また、農地の被災箇所の復旧については、関係地権者と十分に協議をし、その後必要経費の予算措置をさせていただきたいと考えておりますので、特段のご理解をいただきますようお願い申し上げます。

産業グループに関しましては、去る四月十二日に「広野町防霜対策本部」を設置いたしました。農作物の凍霜害を未然に防ぐため関係団体と連絡調整を図り、予防対策に努めたところであります。

また、四月二十七日には広野小学校五年生を対象として、六十三名からなる「緑の少年団」を結成しました。さらには、五月二十七日に二ツ沼総合公園において、双葉地方緑化推



ファミリー緑の教室

進委員会と広野町緑化推進委員会主催による「ファミリー緑の教室」を開催いたしました。双葉郡内の親子約百名の参加を得て、森林が持つ役割や機能について学び、昼食には地元野菜をつかった豚汁を振舞い、親子ふれあいの場の提供に努めて参りました。

教育委員会関係事業

サッカーによる JFA アカデミー福島が四月からスタートし、広野中学校には南は沖縄県から北は宮城県までの各地から、男子生徒十七名が入学いたしました。

また、四月七日には J ヴィレッジにおいて、これらの生徒を地域をあ



JFA アカデミー福島

げて応援するため、広野町及び檜葉町のサポートファミリー及び生徒とその保護者等の出席をいただき、両町合同で歓迎セレモニーを開催いたしました。更に四月八日(土)には、富岡町文化交流センター「学びの森」大ホールにおいて高円宮久子妃殿下、知事並びに川淵三郎日本サッカー協会会長など多数の来賓の出席をいただき、「JFA アカデミー福島」の開校式及び双葉地区教育構想開始式が盛大かつ厳粛におこなわれました。なお、広野町におけるサポートファミリーの登録者は五月末現在個人十七名と法人一社の登録状況です。